

令和7年度関東ブロック支部長会議について(報告)

関東ブロック事務局(担当:栃木県)

前日の夜に関東全域で雪が降り積もった令和8年2月8日(日)、宇都宮市の「ホテルニューイタヤ」において、関東ブロック支部長会議を開催致しました。

当日は、村上学長を来賓にお迎えし、「学園の近況等」について講演いただきました。少子化が進み、私立大学の5割が定員割れする中、本学は今年度すべての学科で定員を満たし、継続して健全な運営ができていますが、今後はさらに少子化が進行するため、危機感を感じており、様々なアクションを起こされているというお話をいただき感銘を受けました。

各県支部からの活動状況の報告の中では、多くの支部で新規入会者の減少や若手維持会員の総会出席率の伸び悩みという課題を抱えているとのことでした。

これらの課題に対する対応として、千葉県では、卒業後2年目まで支部会費無料及び支部懇親会は招待、栃木県では、県内出身の学生・大学教職員との懇親会(県人会)の開催(学生は招待、お土産の宇都宮餃子付き!)を行っています。

新規入会者の確保に向けては、学生時代から同窓会の存在を身近に感じてもらうことが重要と考えておりますので、本部には、同窓会支部への県内出身学生名簿の情報提供等のご協力をお願いできますと幸いです。

会議終了後には懇親会を開催し、旧友や先輩後輩との親睦を深め合うことができ、有意義な時間を過ごすことができました。

さて、十数年ぶりのブロック事務局を当県が担当し、至らない点等あったと思いますが、無事任期を全うできました。次年度からは山梨県さん、よろしく申し上げます。

最後に、麻布大学の益々のご発展を祈念しまして、関東ブロック支部長会議の報告といたします。

